

令和7年度学校運営協議会議事録（第4回）

日 時	令和8年1月22日（木）午前11時～午後13時00分				
会 場	祇園小学校会議室	司 会	木下教頭	記 録	田村
参加者	熊田裕子会長 海老原忠様 坪山 仁様 岡田 利様 佐々木寿子様 福岡久子様 峯 雅士様 服部由佳様 高山靖子校長 木下恵教頭 田村宣明教諭				
議 事 内 容					
1 会長挨拶	<p>会長：こんにちは。今回は、最後の学校運営委員会となりました。二季という言葉が流行語に入っていましたけれども、この前、ロウバイを見に行きまして、少しでも四季を感じようと頑張っている今日この頃です。自分は年齢を感じる事が多いのですが、子どもたちは未来へつながっていると、心がほっこりします。少しでも子どもたちのためになる会議ができればと思っています。今日は学校評価もごございますので、皆様からの忌憚のないご意見をよろしく申し上げます。以上です。</p>				
2 学校長挨拶	<p>校長：先日からの大寒波で、空気は冷たく、風も強いのですが、元気に遊ぶ子どもたちを見て、心は潤っている毎日です。私ごとですが、ずっと痛かった椎間板ヘルニアを手術しました。いろいろご迷惑をお掛けしましたが、日に日に回復しております。令和7年度もいよいよ締めくくりの時期に入ってきましたが、何とか予定されていた学校教育活動を計画通りに行うことができました。それは、学校運営協議会の皆様、地域学校推進委員の方たちのお力添えもあったおかげです。そして、最強のPTA役員と温かいギオンジャーさん、そして地域のボランティアの皆様方のおかげでやってこられたと、心から感謝しております。</p> <p>私たち教職員もこれまでの教育活動を振り返って、自己評価をしたり、来年度に向けての改善点を話し合ったりする時期になっています。本日は委員の皆様にも、学校評価の結果をもとに、忌憚のないご意見をいただき、来年度への方向性、アイデアなどをお聞かせいただければと思います。そして今日は、お楽しみの給食試食会も予定しております。ちょうど給食週間が始まっており、全国各地のご当地メニューなどを取り入れた献立となっています。どうぞ楽しみに召し上がってください。本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。</p>				
3 話し合い ①学校・地域の 情報交換等	<p>会長：それではまず、学校地域の情報交換から進めさせていただきます。PTAの方からどうですか。</p> <p>委員：まず、10月に実施した防災企画のことが、県のPTAのホームページにあるPTA新聞に大きく載っているの、よかったです。地域と共に」という点を強調して取り組んだのですが、特色があるということで掲載されました。来年もできれば実施したいと思っています。来年はさらに地域の防災訓練のようなものを、祇園小で一緒にできたらいいなと思っています。今年度呼べなかったVRカーを呼んだり、また新しいワークショップなどもやったりして、来年度以降も地域を巻き込んでやっていけたらと思っています。そうすることで、祇園小が地域の防災拠点として位置付けられ、安心安全なまちづくりにつながると思いますので、この様な取り組みは続けていきたいと思っています。</p> <p>委員：起震車などを呼べたらいいですね。あの揺れを実際に体験すると、本当に怖い。起震車以外に、はしご車なども呼べたら、さらにいいですね。</p>				



会長：ありがとうございます。では次に、子どもたちの登校の様子はどうでしょうか。

委員：最近は特に、外国籍の子どもたちが多くなりましたね。先生方が大変ではないかと思っ
てしまいます。でも逆に、外国籍の子どもたちの方が、きちんと挨拶をしてくれるようになり
ました。継続は力というか、地域の人たちが温かく迎えてあげることが大切かと思いますの
で、これからもよろしくをお願いします。

会長：外国籍の子どもたちに対しては、ミシンボランティアの時に様子を見ていたら、周りの
お友達が通訳したり、祇園小祭では、バザーの買い物で値段を教えてあげていたり、分け隔
てなく交流する様子がいいなと思って見ていました。子どもたちの方が、垣根が低いのかなと
いう気がしました。では次に、らこんてさん、どうですか。

委員：らこんてとしては、今年度 14 回実施しまして、高学年はブックトークなども入れなが
らやってきました。今年度も残りあと 2 回で終了です。今年度、新しく 2 名の方に入っていた
だきまして、来年度も同じように活動していきたいと思っています。以上です。

会長：ありがとうございます。では順番をお願いします。

委員：子どもたちの様子を見ていますけれども、目に余るような行為はないと思います。自転
車の乗り方でちょっと危ないと感じるところはありますが、その他は特にありません。

会長：ありがとうございます。では引き続き順番をお願いします。

委員：私はダイヤパレスの 3 階に住んでいるので、学校のグラウンドがよく見えます。逆に見
えない所ってあまりないのではないのでしょうか。みんな仲良く遊んでいる様子を見ながら、ほ
っこりしています。

会長：これからも引き続き、見守っていただけるとありがたいです。少しギオンジャーの様子
をお伝えしておきますと、10 月に 5・6 年生のミシンボランティアに入らせていただきました。
祇園小祭のバザーの手伝い、そして、2 月 4 日の授業参観の学年懇談会の一時預かりのお
手伝いをしたいと思っています。今年度、トイレ掃除を入れるかどうかは検討中です。

では、2 番の学校評価に移りたいと思います。

②学校評価につ いて

教頭：それでは、学校評価の結果をもとに、考察を述べさせていただきます。今までは達成度と
いう形で数字を出していたのですが、今年度は、肯定的評価の A と B を合計した割合として、
全ての資料を示し直しました。まずは、80%未満のところについて説明させていただきます。
先ほども話題に挙がりましたが、やはり「挨拶をしている」の項目が児童も保護者も 80%に届
かず、改善の余地ありと感じていることが分かりました。全職員もその様に感じておりまし
て、学校全体で何かをやるということも必要なのではないかと感じています。校長からも学校
だよりの「ぎおんばら」で、「あいさつについて考えてみませんか？」という問題提起がされ
ています。私たちもあきらめてはいけないということで、各学級でも日々啓発をしているとこ
ろです。

保護者の回答では、昨年も話題に挙がったかと思いますが、4 番の読書のところですね。
73%という数字が出ていましたが、これは昨年とほぼ同じ数字です。ただ児童は昨年度よりも
数値が上がってしまっていて、らこんてさんがブックトークをしてくださったり、市の方でも電子
図書館というものが始まったりしまして、児童の自己評価としましては、非常に伸びてきてい
ます。また、11 番の「お子さんが進んで運動している」という項目が低め（78.3%）に出てい
ます。ただ、児童は 80.4%となっていて、昨年度に比べると伸びています。学年別のペー
ジを見ていただくと、1～4 年生までは 80～90%以上の値が出ているのですが、高学年になる
とガクッと数値が低くなっているのが分かります。そこは委員会活動をしていたりとか、タブ

レット使って活動をしていたりというところが関係しているかと思われます。それから、少し分かりづらいのですが、3番の「学び合いが進むような、課題設定をしている」の項目は、教員は100%となっていますが、内訳としてはAが40%、Bが60%ということで、もう少し改善できている教員が多いのではないかと思います。祇園小は学力の高いお子さんが多いので、一見良い授業をしているように感じますが、その中でやはり授業が分かりやすいと感じていないお子さんもいますし、授業改善はこれからもしていかなければならないと教員も感じています。今回のアンケートは記名式で行っていますので、誰がどのように回答したということが分かっています。「授業が分かりやすいとは言えない」と回答している子どもたちには、丁寧に聞き取りをしたり、授業での支援を適切に行ったりして、対応を始めています。今、教育相談も行っており、直接子どもたちと話をし、実際何に困っているのかということ把握し、その様子を保護者の方たちにも共有しながらやっている最中です。また、3番の「友達と協力して勉強している」の項目につきましては、来年度から3年間続けていく小中一貫教育の実践研究テーマ「聞く力、深める力、伝える力の育成」と本校の学校課題「対話的な学びを通して」と重なっているところがありますので、そちらの視点を踏まえて改善を図っていきたいと思います。昨日も校内で学校課題の研修がありまして、校長からも「現状維持は停滞である」と指導をいただきましたので、先生方も心してやっていこうということで、頑張っていきたいと思います。

9番の給食の項目については、「前向き給食からグループでの会食の形に戻すのはいつでしょうか？」というご意見が結構ありました。インフルエンザが流行ってしまうなど、なかなかタイミングがなかったのですが、楽しく会話をしながらの食事でも食育の一部ということで、段階を踏みながらグループ会食の方へ移行させていく予定です。2月の半ばくらいから一度やってみようかという話が出ています。



10番の保健のところでは、「給食後の歯みがきはしてもよいのですか？」という質問がありました。実は今までも「希望をすれば歯みがきをしてもよい」ということにはなっていたのですが、あまり周知されておらず、広く周知していこうということになりました。13番の行事のところでは、12月の持久走記録会と祇園小祭の土曜日開催の時に、大会やら模試やらで、家事都合の欠席者が多くありました。これは土曜日開催の弊害と言いますか、やはり一度考え直さなければいけないのかなと思っています。「土曜日だったからよかった」というご意見もあったのですが、主役である子どもたちが参加できない日に設定するのはどうかということも含めて、ご意見をいただければと思います。8ページの資料は、子どもたちからの生の声を、訂正しないで載せてみました。説明は以上になります。

校長：今、教頭の方から説明があった通りなのですが、一番の課題と思われる挨拶については、私の思いもお伝えしたいと思い、「学校だより」で本日配信しようと思っています。「挨拶しなさい」と指導するのは全く意味がなくて、子どもたち自身が「挨拶って大事だな」と、自分のこととして考えてほしいというのが私の考えで、子どもたちと一緒に考えていければと思っています。大きな声で元気に挨拶することもある意味必要かも知れませんが、まずは気持ちを伝えるところが大事ということで、目を合わせての挨拶を伝えていきたいと思っています。

会長：私も挨拶は永遠のテーマかなと思っています。自分自身も全ての人にはできていないと思います。子どもがいるとちょっとやってみようかな・・・とか、犬の散歩をしている人にはしてみようかな・・・とか、やはりトライしていくことが大切かと思いました。

③令和 8 年度に
向けて

委員：先ほど校長先生がおっしゃったように、小さな声でも挨拶をしたことを認めてあげようという姿勢は、本当に大切だと思います。やっぱり私も、声が小さいなって言いたくなるのですが、挨拶が返ってきたことを褒めてあげることが大切だと思います。子どもたちは褒めて伸ばすのが一番だと思いますので、是非これは継続してほしいと思います。

会長：それではそろそろお時間となりますので、令和 8 年度に向けてということで、学校の方からお願いします。

校長：それでは、令和 8 年度に大きく方向性を変える部分について、事前にお伝えしておきたいと思います。まず、4 年生の宿泊学習についてですが、今までは「なす高原自然の家」という施設で実施していました。ところが、熊問題が浮上してきました、熊が出たときにどうやって子どもたちを守るのかと考えたら、完全に対策をとることは難しいと判断しました。那須は自然が豊かで大変いい場所なのですが、熊対応で自然の家の中だけの活動になってしまったら意味がないと思いますし、来年度は思い切って場所を変えることにしました。「みかも自然の家」というのが新しくできまして、まだ始まったばかりでプログラムも試行錯誤の段階ですが、まずは安全な活動を優先したいと思います。

また、5 年生の臨海自然教室についてですが、今まで 2 泊 3 日で実施されてきたのですが、来年度からは 1 泊 2 日で実施ということになりました。理由としましては、子どもたちの体力面を考えても、2 泊 3 日はハードルが高いのではないかという意見があり、市内の校長会でそのように決断しました。祇園小は来年度「9 月 8～9 日」に予定されているのですが、昨今の猛暑の中での活動となりますと、かなりきついものではないかと予想されます。今までも 3 日目は水族館に寄って帰ってくるというプログラムが続いていたので、1 泊 2 日でも、自然の家での活動としては、ねらいを十分に達成できると考えております。泊数が短くなることで、子どもたちにはたくさんの体験活動をさせたいと抵抗感を抱く保護者の方もいらっしゃるかも知れませんが、その様な理由から変更に至った次第で、ご理解いただければと思います。

また、昨年度から毎年学級編制をすることになりまして、もうすぐ 1 年が経とうとしているところですが、デメリットは感じておりません。逆に、問題があった場合に、2 年続けてというのはしんどいという意見は、確かにそうだろうなと感じますし、来年度も全学年、学級編制を行うという方向でいきたいと思います。新たな人と出会って、新しい関係づくりにチャレンジしていこうという前向きな学級編制になればと思います。運動会に関しては、平日開催も視野に入れてはいたのですが、中学校との行事の絡みもありまして、今年度は 10 月 31 日の土曜日に開催したいと考えています。

(2) その他

・来年度の委員
について
・卒業式につい
て

会長：ありがとうございます。熊問題に関しては、特に恐ろしいですよ。本当に何かあったときに、まず学校が「なぜそこに行ったのか」と言われるの目に見えていますから。では、その他ということで「来年度の委員」について、教頭先生お願いします。

教頭：委員の皆様には、本年度も大変お世話になりました。来年度も是非継続でお願いしたいのですが、よろしいでしょうか。(来年度の人事について様々な意見交換が行われる)

卒業式につきましては、3 月 18 日(水)を予定しておりますので、ご都合が付きましたら、是非ご出席いただければありがたいです。

会長：ありがとうございます。それでは最後に総括していただいてよろしいでしょうか。

坪山推進員：挨拶が話題に挙がっていましたが、私は「大人がすれば子どももする」と思っているの、まずは大人たちが挨拶をすることが大切かなと思います。また、祇園小は PTA

だったり、ギオンジャーだったり、いろいろなところで学校に協力をいただいているのは、本当にありがたいことだと思っております。現在私たちが活動している「地域学校協働本部」につきましても、二中学区の本部づくりに入った際にはご協力いただければと思います。

海老原推進員：学校評価の中の「学校は保護者や地域と協力し合っている」というアンケート項目で、97%という高い数値が出てくる学校は他にないと思います。とてもよい関係が作れていると思いますので、今後ともよろしくお願ひしたいと思ひます。

会長：ありがとうございます。それではこれで、第4回の学校運営協議会を閉じさせていただきます。この後は給食試食会になりますので、よろしくお願ひします。

給食試食会

「給食週間～北海道メニュー～」

・帯広豚丼・手作りいも団子汁・大根と昆布のサラダ・牛乳

おいしい給食を囲みながら、歓談が行われた。

《給食試食会の様子》

